

奈良県 平成 24 年度海外進出意向状況等調査 調査票 (A) 海外取引のある企業様向け

「平成 24 年度海外進出意向状況等調査」について

- この調査は、県内事業者様の海外展開の実態、意向等を把握し、今後の奈良県における海外販路拡大支援施策の策定等に活かすことを目的に実施するものですので、ご協力をお願い致します。
- この調査は奈良県の委託を受け、(株)帝国データバンクが実施しております。
- 事業者様からお答えのあった調査票は統計的に処理されますので、個別の事業者様が特定されたり、不利益を被ったりすることはありません。
- 収集されたデータは本調査の分析以外の目的では利用せず、また事業者様の情報は保護されますので、ありのままを記入してください。

記入に関する注意事項

- この調査票は、海外との貿易（原材料や部品の取引等を含む。）を行っている、または、海外で事業を行っている企業様向けの調査票です。国内でのみ事業を行っている企業様（海外との取引や海外での生産がない企業様）は、別途同封しております調査票B（白色の調査票）にご回答をお願いします。
- この調査は、平成24年7月1日を基準日として、記入してください。
- 調査票の記入は、黒又は青のボールペンなどを用いて、はっきりと記入してください。
- 各設問で、「その他」を選択された場合は（ ）内に具体的な内容を記入してください。

お問い合わせ先〔お問い合わせ時間 9:00~17:00〕

奈良県 海外進出意向状況等調査事務局
(受託：(株)帝国データバンク 奈良支店)

住 所：〒630-8241
奈良市高天町 38-3 近鉄高天ビル 5F
TEL：0742-26-3103 (土日祝休)
FAX：0742-26-3105
担当者：川井・岩崎・小寺

事業主体：奈良県 産業・雇用振興部 工業振興課

下欄はご記入不要です

調査 Code	企業名	事業所名

貴社の概要について

事業所名	フリガナ.....	
所在地	〒 - 奈良県	
	e-mail : _____	
ご回答者	フリガナ.....	
	役職 氏名	
	TEL : - -	FAX : - -
業種 ※該当するもの1つ	【製造業】 1. 食品製造業 2. 飲料・たばこ・飼料製造業 3. 繊維工業 4. 木材・木製品製造業 5. 家具・装備品製造業 6. パルプ・紙・紙加工品製造業 7. 出版・同関連業 8. 化学工業 9. 石油・石炭製品製造業 10. プラスチック製品製造業 11. ゴム製品製造業 12. なめし革・同製品・毛皮製造業 13. 窯業・土石製品製造業 14. 鉄鋼業 15. 非鉄金属製造業 16. 金属製品製造業 17. はん用機械器具製造業 18. 生産用機械器具製造業 19. 業務用機械器具製造業 20. 電子部品・デバイス・電子回路製造業 21. 電気機械器具製造業 22. 情報通信機械器具製造業 23. 輸送用機械器具製造業 24. その他の製造業	
	【非製造業】 25. 建設業 26. 卸売業 27. 小売業 28. 飲食店・宿泊業 29. 不動産業 30. 金融・保険業 31. 運輸業 32. 情報サービス業 33. サービス業 34. その他の業種 ()	
※製造業の方は ご記入下さい。	自社ブランドが ・ある (ある場合は3つまで下記に記入ください) ・ない	
	「ブランド名」: _____	
	OEM の取り扱いが ・ある (国内 件、海外 件) (下記に記入) ・ない	
	「商品名」 : _____	
主要取扱製品 (具体的にご記入下さい)		
国内での 企業取引 (差し支えない範囲で社名、所在地(市区郡まで)、取扱比率を主要な順に3社までお答えください)	[仕入先名]	
	社名	
	所在地	
	取扱率	(仕入全体のうち %)
	社名	
	所在地	
	取扱率	(仕入全体のうち %)
	社名	
	所在地	
	取扱率	(仕入全体のうち %)
[販売先名]		
社名		
所在地		
取扱率	(販売全体のうち %)	
社名		
所在地		
取扱率	(販売全体のうち %)	

輸入状況について

輸入 A

Q01 海外からの輸入（直接・間接含む）を行っていますか？
当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ① 輸入を行っている →Q02～Q07へお進みください
- ② 過去に行っていたが、現在は行っていない →Q05へお進みください
- ③ 一度も行っていない →Q08へお進みください

〔 Q01 で「①輸入を行っている」と回答された方 にお伺いします。 〕

Q02 主要な輸入品 3 つについて、輸入先国、決済通貨、輸入種別を下表から選択し、輸入形態（直接輸入なのか、商社などを経由する間接輸入なのか）、具体的な輸入品名、輸入高をご記入ください。

No.	国	決済通貨	輸入種別	輸入形態 (直接・間接それぞれの扱い割合)	具体的な輸入品名	輸入高
例	12	2	1	✓直接 (100 %) ・ □間接 (%)	ゴム原料	7,000 千円
1				□直接 (%) ・ □間接 (%)		千円
2				□直接 (%) ・ □間接 (%)		千円
3				□直接 (%) ・ □間接 (%)		千円

【 国 の 選 択 肢 】						
<ア ジ ア> (中国以外)	1. 韓国	2. 台湾	3. シンガポール	4. マレーシア	5. インドネシア	
	6. フィリピン	7. タイ	8. ベトナム	9. カンボジア	10. ラオス	
	11. ミャンマー	12. インド	13. その他のアジア諸国 ()			
<中 国>	14. 遼寧省	15. 山東省	16. 河北省	17. 陝西省	18. 江蘇省	19. 浙江省
	20. 福建省	21. 広東省	22. 北京	23. 上海	24. 香港	
	25. その他の中国都市 ()					
<北中南米>	26. アメリカ	27. カナダ	28. メキシコ	29. ブラジル	30. チリ	
	31. その他の北中南米諸国 ()					
<欧州ほか>	32. イギリス	33. フランス	34. ドイツ	35. オランダ	36. イタリア	
	37. スイス	38. スペイン	39. ロシア	40. その他欧州諸国 ()		
<上記以外>	41. その他 ()					
【 決 済 通 貨 の 選 択 肢 】						
	1. 円	2. 米ドル	3. ユーロ	4. 英ポンド		
	5. 元	6. その他 ()				
【 輸 入 種 別 の 選 択 肢 】						
	1. 原材料	2. 半製品・部品	3. 製品 (完成品)			

Q03 近年（過去3年間の平均）と現在を比べて、輸入量（数量ベース）に変化はありましたか？
当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ① 増加した ② 減少した ③ 特に変化はない
- ↓ ↓ ↓
- Q04へお進みください Q05へお進みください

輸入 A

[Q03 で「①増加した」、又は「②減少した」と回答された方にお伺いします。]

Q04 輸入量が増加（減少）した理由について、最も当てはまるもの 1 つに○をつけてください。

増加した場合

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| ① 輸入品の品質向上 | ② 輸入品価格の低下 |
| ③ 国内調達が困難なため、輸入品による代替 | ④ 自社製品の売上拡大に伴う原材料等の調達増 |
| ⑤ 為替変動の影響 | ⑥ その他 () |

減少した場合

- | | |
|----------------------|------------------------|
| ① 輸入品の品質悪化 | ② 輸入品価格の上昇・下げ止まり |
| ③ 国内調達の容易化による海外調達の縮小 | ④ 自社製品の売上縮小に伴う原材料等の調達減 |
| ⑤ 為替変動の影響 | ⑥ 取引先国の政情不安や災害の発生 |
| ⑦ その他 () | |

[Q01 で「①輸入を行っている」、又は「②過去に行っていたが、現在は行っていない」と回答された方にお伺いします。]

Q05 輸入に関して、どのようなことが課題・問題点となっていますか？
また、過去に輸入を行っていた方については、輸入を止めた理由は何ですか？
当てはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------------|----------------------|---------|
| ① 現地情報の収集 | ② 商品の品質管理 | ③ 納期の遅延 |
| ④ 事業資金の調達 | ⑤ 代金回収 | |
| ⑥ 模造品対策など知的財産の管理 | ⑦ 物流ルート確保 | |
| ⑧ 輸送コストを加味した販売価格の設定 | ⑨ 信頼できる取引先の確保 | |
| ⑩ トラブルを防止するための契約条件の設定 | ⑪ 輸出入手続きの煩雑さ | |
| ⑫ 貿易実務に長けた社内人材の育成・確保 | ⑬ 貿易実務に長けた支援先・相談先の確保 | |
| ⑭ 為替リスクへの対応 | ⑮ その他 () | |

Q01 で「②輸入を行っていたが、現在は行っていない」と回答された方は **Q08** へお進みください

[Q01 で「①輸入を行っている」と回答された方にお伺いします。]

Q06 輸入に関して、今後の展開をどのように考えていますか？
当てはまるもの 1 つに○をつけてください。

- | |
|----------------|
| ① 輸入の拡大を検討している |
| ② 現状を維持する |
| ③ 縮小、撤廃を検討している |

Q07 へお進みください

Q10 へお進みください

Q10 へお進みください

輸出に関する設問

Q10 へ

輸入 A

「 Q06 で「①輸入の拡大を検討している」と回答された方にお伺いします。」

Q07 輸入の拡大内容について、最も当てはまるもの 1 つに○をつけてください。
また、その内容について輸入先国、輸入品目・輸入種別、輸入形態（直接輸入なのか、商社などを経由する間接輸入なのか）、時期をご記入ください。

- ① 現行の取引相手国からの輸入数量を拡大する
- ② 現行の取引相手国からの輸入品目を拡大する
- ③ 新規に輸入先国を開拓する

輸入先国	品目・種別	形態	時期
	(品名：) ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品 ④ 未定	① 直接 ② 間接 ③ 未定	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定
	(品名：) ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品 ④ 未定	① 直接 ② 間接 ③ 未定	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定
	(品名：) ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品 ④ 未定	① 直接 ② 間接 ③ 未定	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定

「 Q01 で「②過去に行っていたが、現在は行っていない」、又は「③一度も行っていない」と回答された方にお伺いします。」

Q08 今後、輸入を行う予定はありますか？ 当てはまるもの 1 つに○をつけてください。

- ① 輸入を行う予定がある
- ② 輸入を行う予定はない
- ③ 未定である

Q09へお進みください
Q10へお進みください
Q10へお進みください



輸出に関する設問
Q10へ

「 Q08 で「①輸入を行う予定がある」と回答された方にお伺いします。」

Q09 輸入先が具体的に決定している場合、輸入先国、輸入品目・輸入種別、輸入形態（直接輸入なのか、商社などを経由する間接輸入なのか）、時期をご記入ください。

輸入先国	品目・種別	形態	時期
	(品名：) ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品 ④ 未定	① 直接 ② 間接 ③ 未定	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定
	(品名：) ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品 ④ 未定	① 直接 ② 間接 ③ 未定	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定
	(品名：) ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品 ④ 未定	① 直接 ② 間接 ③ 未定	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定

輸出状況について

輸出 A

「全ての企業様 にお伺いします。」

Q10 貴社では、海外への輸出（直接・間接含む。）を行っていますか？
当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| ① 輸出を行っている | → Q11～Q20 へお進みください |
| ② 過去に行っていたが、現在は行っていない | → Q18 へお進みください |
| ③ 一度も行っていない | → Q21 へお進みください |

「Q10で「①輸出を行っている」と回答された方 にお伺いします。」

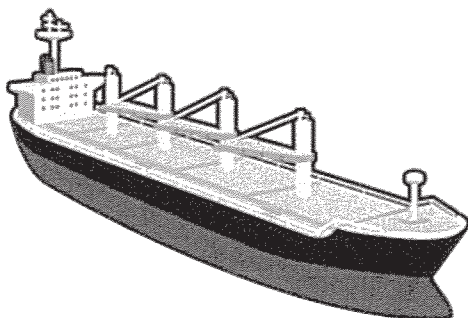
Q11 輸出を始めたきっかけについて、当てはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|----------------------|--------------------|-------------|
| ① 現地での売上拡大 | ② 取引先の海外進出への追随 | ③ 競合他社の海外進出 |
| ④ 商談会や展示会でのマッチング成立 | ⑤ 国内にはない用途、顧客層への販売 | |
| ⑥ 日本文化関連商品という観点からの販売 | ⑦ その他（ | ） |

Q12 輸出を開始するにあたって、貴社が行った取り組みについて、当てはまるものに3つまで○をつけてください。

- | | | |
|-----------------------|----------------------|-----------|
| ① 現地向け製品・商品の開発 | ② 現地情報の収集 | ③ 商品の品質管理 |
| ④ 模造品対策など知的財産の管理 | ⑤ 物流ルートの確保 | |
| ⑥ 輸送コスト等を加味した販売価格の設定 | ⑦ 信頼できる取引先の確保 | |
| ⑧ トラブル防止の観点からの契約条件の設定 | ⑨ 輸出入手続きへの対応 | |
| ⑩ 貿易実務に長けた社内人材の育成・確保 | ⑪ 貿易実務に長けた支援先・相談先の確保 | |
| ⑫ 為替リスクへの対応 | ⑬ その他（ | ） |

次ページへお進みください。



輸出 A

〔 Q10 で「①輸出を行っている」、または「②過去に行っていたが、現在は行っていない」と回答された方 にお伺いします。 〕

- Q18** 輸出に関して、現在、どのような課題がありますか？
その課題解決は、どこに相談・支援を依頼されましたか。課題の重要度の高いものから3つ記載してください。
なお、過去に輸出を行っていた方は、やめた理由について当てはまるものを【課題・問題点の選択肢】から選択してください。

	課題・問題点	対応策	対応策の具体的な内容
1			
2			
3			

【課題・問題点の選択肢】		
1. 現地情報の収集	2. 商品の品質管理	3. 納期の遅延
4. 事業資金の調達	5. 代金回収	
6. 模造品対策など知的財産の管理	7. 物流ルート確保	
8. 輸送コストを加味した販売価格の設定	9. 信頼できる取引先の確保	
10. トラブルを防止するための契約条件の設定	11. 輸出入手続きの煩雑さ	
12. 貿易実務に長けた社内人材の育成・確保	13. 貿易実務に長けた支援先・相談先の確保	
14. 為替リスクへの対応	15. その他 ()	
【相談先・支援依頼先の選択肢】		
1. 親会社・関連会社	2. 取引先企業	
3. 海外展開していた企業	4. JETRO	
5. 銀行・商社	6. 民間コンサルティング企業	
7. 中小企業支援機関	8. 海外の日系商工団体	
9. 国などの公的機関	10. 自社で独力対応	
11. その他 ()		

Q10 で、「②過去に行っていたが、現在は行っていない」と回答された方は **Q21** へお進みください

〔 Q10 で「①輸出を行っている」と回答された方 にお伺いします。 〕

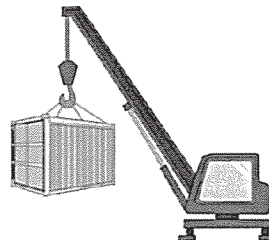
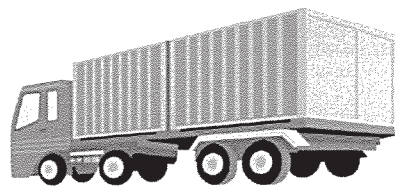
- Q19** 貴社では、輸出に関して今後どのように展開されようとお考えですか？
当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ① 輸出の拡大を検討している
- ② 現状を維持する
- ③ 縮小、撤退を検討している

→Q20へお進みください
→Q29へお進みください
→Q29へお進みください



海外事業展開に関する設問
Q29へ



「 Q19 で「①輸出の拡大を検討している」と回答された方にお伺い
 します。」

輸出 A

Q20 輸出の拡大内容について、最も当てはまるもの 1 つに○をつけて
 ください。また、その内容について輸出先国、輸出品目・輸出種別、
 輸出形態（直接輸出なのか、商社などを經由する間接輸出なのか）、
 時期をご記入ください。

- ① 現行の取引相手国への数量を拡大する
- ② 現行の取引相手国への品目を拡大する
- ③ 新規に輸出先国を開拓する

輸出先国	品目・種別	形態	時期
	(品名： ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品 ④ 未定)	① 直接 ② 間接 ③ 未定	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定
	(品名： ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品 ④ 未定)	① 直接 ② 間接 ③ 未定	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定
	(品名： ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品 ④ 未定)	① 直接 ② 間接 ③ 未定	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定

海外事業展開に関する設問へ移ります。 **Q29** へお進みください

「 Q10 で「②過去に行っていたが、現在は行っていない」、又は「③一度も行っていない」と回
 答された方 にお伺いします。」

Q21 今後、輸出を行う予定はありますか？ 当てはまるもの 1 つに○をつけてください。

- ① 輸出を行う予定がある
- ② 輸出を行う予定はない
- ③ 未定である

~~Q22 へお進みください~~
~~Q29 へお進みください~~
~~Q29 へお進みください~~



海外事業展開に
 関する設問
Q29 へ

「 Q21 で「①輸出を行う予定がある」と回答された方 にお伺いします。」

Q22 輸出を行おうとするきっかけ、または理由は何ですか？
 当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 現地での売上拡大
- ② 取引先の海外進出への追随
- ③ 競合他社の海外進出
- ④ 商談会や展示会でのマッチング成立
- ⑤ 国内にはない用途、顧客層への販売
- ⑥ 日本文化関連商品という観点からの販売
- ⑦ その他 ()

Q23 輸出を開始するにあたって、どのような準備を行う予定ですか？
 当てはまるものに3つまで○をつけてください。

- ① 現地向け製品・商品の開発
- ② 現地情報の収集
- ③ 商品の品質管理
- ④ 模造品対策など知的財産の管理
- ⑤ 物流ルート確保
- ⑥ 輸送コスト等を加味した販売価格の設定
- ⑦ 信頼できる取引先の確保
- ⑧ トラブル防止の観点からの契約条件の設定
- ⑨ 輸出入手続きへの対応
- ⑩ 貿易実務に長けた社内人材の育成・確保
- ⑪ 貿易実務に長けた支援先・相談先の確保
- ⑫ 為替リスクへの対応
- ⑬ その他 ()

輸出 A

Q24 輸出先が決定している場合、輸出先国、輸出品目・輸出種別、輸出形態（直接輸出なのか、商社などを経由する間接輸出なのか）、時期をご記入ください。

輸出先国	品目・種別	形態	時期
	(品名:) ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品 ④ 未定	① 直接 ② 間接 ③ 未定	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定
	(品名:) ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品 ④ 未定	① 直接 ② 間接 ③ 未定	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定
	(品名:) ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品 ④ 未定	① 直接 ② 間接 ③ 未定	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定

Q25 輸出品の最終的な販売対象は企業向けですか、消費者向けですか？
最も近いもの1つに○をつけてください。

- ① 100%企業向け (B to B) ② 主として企業向け、一部消費者向けにも販売
 ③ 主として消費者向け、一部企業向けにも販売 →Q26～Q27へお進みください
 ④ 100%消費者向け (B to C) →Q26～Q27へお進みください
 ⑤ 未定

①、②、⑤を選択された方はQ28へお進みください

〔Q25で「③主として消費者向け、一部企業向けにも販売」、又は「④100%消費者向け (B to C)」と回答された方にお伺いします。〕

Q26 輸出品について、貴社が活用される販売チャネルのうち、主なもの1つに○をつけてください。

- ① 直営店 ② 百貨店との直接取引 ③ 量販店との直接取引
 ④ 代理店 ⑤ 提携先・合併先の販売チャネル ⑥ 自社製品のみを扱う特約店
 ⑦ インターネット等を利用した直接取引 ⑧ その他 ()

〔Q25で「③主として消費者向け、一部企業向けにも販売」、又は「④100%消費者向け (B to C)」と回答された方にお伺いします。〕

Q27 輸出品について、貴社がターゲットとされる販売顧客層のうち、最も近いもの1つに○をつけてください。

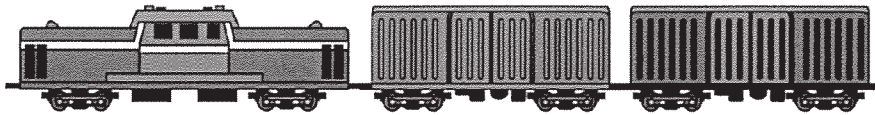
- ① 現地の富裕層 ② 現地の中間層 ③ 特に設定していない
 ④ その他 ()

輸出 A

Q28 輸出を開始するにあたって、どのような課題・問題点が想定されますか？
当てはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------------|----------------------|-----------|
| ① 海外展開戦略が立案できない | ② 現地情報の収集 | ③ 商品の品質管理 |
| ④ 納期の遅延 | ⑤ 事業資金の調達 | ⑥ 代金回収 |
| ⑦ 模造品対策など知的財産の管理 | ⑧ 物流ルート確保 | |
| ⑨ 輸送コストを加味した販売価格の設定 | ⑩ 信頼できる取引先の確保 | |
| ⑪ トラブルを防止するための契約条件の設定 | ⑫ 輸出入手続きの煩雑さ | |
| ⑬ 貿易実務に長けた社内人材の育成・確保 | ⑭ 貿易実務に長けた支援先・相談先の確保 | |
| ⑮ 為替リスクへの対応 | ⑯ 現地向け製品・商品の開発 | |
| ⑰ その他 () | | |

次ページのQ29へお進みください。



輸出入以外の海外事業展開について

その他 A

※ここでいう「海外事業展開」とは、外国企業との業務提携、技術提携、海外への拠点設置を指します。

「 全ての企業様 にお伺いします。」

Q29 海外事業展開（業務・技術提携、海外拠点設置）を行っていますか？
当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ① 海外事業展開を行っている →Q30～Q32へお進みください
- ② 過去に行っていたが、現在は行っていない →Q32へお進みください
- ③ 一度も行っていない →Q32へお進みください

「 Q29で「①海外事業展開を行っている」と回答された方 にお伺いします。」

Q30 海外事業展開の種類別の有無を選択し、事業展開をしている国名及び開始時期をご記入ください。

種 別	有 無	事業展開をしている国名と開始時期				
		国名	開始時期	国名	開始時期	
業務・技術提携	販売委託	① あり ② なし		年～		年～
	生産委託	① あり ② なし		年～		年～
	技術提携	① あり ② なし		年～		年～
	共同研究	① あり ② なし		年～		年～
	資本提携 (M&A)	① あり ② なし		年～		年～
拠点設置	駐在員事務所	① あり ② なし		年～		年～
	支店	① あり ② なし		年～		年～
	現地法人	① あり ② なし		年～		年～

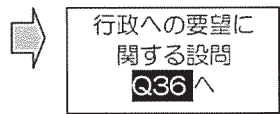
Q31 海外事業展開を進めたきっかけについて、当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 現地での売上拡大
- ② 取引先の海外進出への追随
- ③ 現地取引先からの誘い
- ④ 競合他社の海外進出
- ⑤ 生産コストの低減
- ⑥ 原材料、資源の調達・確保
- ⑦ 国内では確保できない人材の確保
- ⑧ 生産拠点分散化によるリスク回避
- ⑨ 現地の顧客サポート体制の充実
- ⑩ 研究開発の強化
- ⑪ その他 ()

「 全ての企業様 にお伺いします。」

Q32 今後の海外事業展開の方向性について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ① 事業規模を拡大する。あるいは新規に海外事業展開を検討している →Q33～Q34へお進みください
- ② 現状を維持する →Q34へお進みください
- ③ 事業規模の縮小・撤退を検討している →Q35へお進みください
- ④ 海外事業の予定はない →Q36へお進みください
- ⑤ 未定である →Q36へお進みください



その他 A

「 Q32 で「①事業規模を拡大する、あるいは新規に海外事業展開を検討している」と回答された方 にお伺いします。」

Q33 貴社が、新規に若しくは拡大を検討されている海外事業展開のうち、主要なものから順に、対象国と事業内容を下記選択肢から選択し、具体的な内容と予定される実施時期をご記入ください。

	国	事業内容	具体的な内容	予定される実施時期
記入例	1	11	ゴム製靴のソール部分の製造	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定
1				① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定
2				① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定
3				① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定

【国の選択肢】

<ア ジ ア> (中国以外)	1. 韓国 6. フィリピン 11. ミャンマー	2. 台湾 7. タイ 12. インド	3. シンガポール 8. ベトナム 13. その他のアジア諸国 ()	4. マレーシア 9. カンボジア	5. インドネシア 10. ラオス
<中 国>	14. 遼寧省 20. 福建省 25. その他の中国都市 ()	15. 山東省 21. 広東省	16. 河北省 22. 北京	17. 陝西省 23. 上海	18. 江蘇省 24. 香港
<北中南米>	26. アメリカ 31. その他の北中南米諸国 ()	27. カナダ	28. メキシコ	29. ブラジル	30. チリ
<欧州ほか>	32. イギリス 37. スイス	33. フランス 38. スペイン	34. ドイツ 39. ロシア	35. オランダ 40. その他欧州諸国 ()	36. イタリア
<上記以外>	41. その他 ()				

【事業内容の選択肢】

1. 販売委託	2. 生産委託	3. 技術提携	4. 共同研究
5. 資本提携 (M&A)	6. 海外拠点 (駐在員事務所) 設置		
7. 海外拠点 (支店) 設置	8. 海外拠点 (現地法人) 設立	9. 未定	
10. その他 ()			

「 Q32 で「①事業規模を拡大する、あるいは新規に海外事業展開を検討している」、又は「②現状を維持する」と回答された方 にお伺いします。」

Q34 海外事業展開を進めるにあたり、どのようなことが課題・問題点となっていますか、あるいは想定されますか？ 当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 海外展開戦略が立案できない ② 現地情報の収集 ③ 現地での生産・品質管理
 ④ 資金の調達 ⑤ 代金・投資回収 ⑥ 販路確保
 ⑦ 模造品対策など知的財産の管理 ⑧ 信頼できる提携先の確保
 ⑨ トラブルを防止するための契約条件の設定 ⑩ 海外事業展開を専門とする社内人材の育成・確保
 ⑪ 海外事業展開を専門とする支援先・相談先の確保 ⑫ 現地雇用者の労務管理
 ⑬ 現地雇用者の人材育成 ⑭ 為替リスクへの対応
 ⑮ その他 ()

行政への要望に関する設問へ移ります。Q36へお進みください

その他 A

「 Q32 で 「③事業規模の縮小・撤退を検討している」と回答された方 にお伺いします。」

Q35 貴社が事業規模の縮小・撤退を検討している理由について、当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 経営方針の食い違いによる提携、合併の解消 ② 契約満了による提携、合併の解消
- ③ 海外事業の不振（累積損失、連続赤字、債務超過など）
- ④ 国内事業の不振（累積損失、連続赤字、債務超過など）
- ⑤ 現地の政情不安や災害の発生 ⑥ 知的財産等の流出
- ⑦ 自社の経営計画の変更 ⑧ その他（ ）

行政への要望について

Q36 海外取引を進める上で、行政に期待する支援サービスについて、当てはまるもののうち、重要度が高いものに3つまで○をつけてください。

- ① 情報収集・相談支援 : 総合相談窓口、セミナー・個別相談会等の開催、海外向け HP・パンフ等の作成支援 等
- ② 人材育成支援 : 貿易実務研修、現地中堅管理者研修、バイヤー・オフィサー等の提供 等
- ③ 戦略立案支援 : 展開戦略・マーケティング・ブランディング・知的財産戦略等の支援 等
- ④ 展示会等への出展支援 : 国際展示会・見本市への出展支援及び情報提供、マッチング支援 等
- ⑤ 商談会等の開催 : ミッション派遣、現地支援機関の紹介、提携先・パートナー情報の提供 等
- ⑥ バイヤーの招聘 : 海外からバイヤーを招聘 等
- ⑦ 市場動向調査支援 : マーケット動向、競合企業情報、商習慣・慣行 等
- ⑧ 法規制・制度調査支援 : 進出国の貿易規制・制度、進出・法人設立手続き・制度 等
- ⑨ 資金調達支援 : 合弁会社設立・設備投資資金、海外投資・事業開発資金 等
- ⑩ リスクマネジメント : 貿易保険・保証、為替変動への対応 等
- ⑪ 現地課題解決支援 : 現地政府・地方政府の紹介、現地相談、地域間協定・覚書、進出支援拠点の提供 等
- ⑫ その他（ ）

奈良県では、県内企業が製造販売している商品の海外への販路拡大に向けた支援として、今年度は以下の事業を実施します。

- ① 「奈良物産展（仮称）」の開催、出展支援（2013年2月頃予定）
昨年本県と友好交流協定を締結した中国陝西省の省都の西安市内の有名百貨店雇事場にてテストマーケティングを実施し、消費嗜好の把握や商品ブラッシュアップにつなげる。
- ② 「ニューヨーク国際ギフトフェア2013冬」への出展支援
全米から優良なバイヤーが多数集う見本市へ奈良県ブースを出展し、バイヤーとの商談を通じて販路の開拓や商品のブラッシュアップにつなげる。

ご興味がある方は、奈良県産業・雇用振興部工業振興課（TEL：0742-27-7005）までお問い合わせください。

その他 A

Q37 その他、行政の海外支援策に対するご意見、ご要望等ございましたらご自由にご記入ください。

公表の可否について

[全ての企業様 にお伺いします。]

Q38 輸出入及び海外事業展開をされている事業所として、他機関から照会があった場合、貴社の情報を提供してよろしいですか？
情報提供の可否について、どちらかに○をつけてください。

企業名	可	不可
代表者名	可	不可
所在地	可	不可
業種	可	不可
主要取扱製品	可	不可
進出国	可	不可

※ご回答がない場合は、不可として取り扱います。

設問は以上です。ご協力誠にありがとうございました。

◆個人情報保護について◆

ご記入いただいた個人情報は奈良県個人情報保護条例等の関係規定に基づき、事業主体である奈良県が適切に管理します。